

10~
11月

秋のあそび方 幼稚園～小学校1,2年生活科

File 3 - 1: 自然に触れる楽しさ, 自然の大切さを感じるプログラム >> ドングリやヒツキムシで楽しもう
(ねらい) 秋の様々な実を探し, 植物の繁殖について知ることを通して, 自然への興味関心を持つことができるようになる。

前橋市嶺公園「冒険の森」 (所要時間 1時間15分)



コナラ・クヌギなどのドングリ
拾い, 自然観察をする。

【観察】 どんぐりの木の葉や実の違いを知る。
各種キノコ, カエルの保護色, 洋種ヤマゴボウなど



国立赤城青少年交流の家「多目的グラウンド」(1時間30分)

「ヒツキムシ」(アメリカセンダングサ、イノコズチ、
キンミズヒキ、ミズヒキ)を集めてルーペで観察する。



【講話】 ヒツキムシからマジック
テープが考え出された話
【注意】 ルーペの使い方 (小学校3年)

引率講師から, 観察した
対象やヒツキムシに
ついての解説を聞く。



【発展】
野草のしたたかな種の
保存・拡大を学ぶ

指導体制: 指導者1名、指導助手数名 に対し **対象人数**: 30人(保護者は含めない)

準備: ルーペ、ビニール袋, 水筒

留意点: 幼い子どもたちなので, 指導助手が担当する班の人数を5~6名程度にする。
発展的に動植物の種の保存・拡大の戦略についても, 講師から説明を受ける。

プログラムの関連性:

小学校学習指導要領

生活科 内容(5) 身近な自然を観察したり, 季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして, 四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに関心を持ち, 自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。

幼稚園教育要領

環境 内容(1) 自然に触れて生活し, その大きさ, 美しさ, 不思議さなどに気付く。(3) 季節により自然や人間の生活に変化のあることに気付く。(4) 自然などの身近な事象に関心を持ち, 取り入れて遊ぶ。(5) 身近な動植物に親しみをもって接し, 生命の尊さに気付く, いたわったり, 大切にしたりする。